
インスタントデイズ

神崎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

インスタントデイズ

【Nコード】

N4147L

【作者名】

神崎

【あらすじ】

文字のはきだめのような何か。

密室惑星

文字を覚えたことに満足して、惑星はすこしだけ濁った。
両手ですくったきらりひかる水。

一口飲んで、あれ？ おかしいな、もうなくなった。

密閉された部屋の中で迫りくる賞味期限。

こんなぼくらを誰が見ているんだろう。

鮮度を保っています、開封後はお早めにお召し上がりください。
おいしくいただける期間はとても短いのです。

歌にもあつただろう？

思い描いていたほど未来は未来じゃない。

まだ空には鳥が飛んでいるし、イルカは海で眠っているよ。

水も空気もまだまだたくさんあるから、心配することは何もな
いよ。

足りないものはきらりひかる水。それだけだから。

密封された箱の中で迫りくる消費期限。

こんなぼくらを誰が笑っているんだろう。

面倒おかけしますが、退屈とは言わずに見ていてください。

さみしくなっている暇はどうも無いようです。

愛を覚えたことに満足して、惑星はすこしだけ祈った。
両手ですくったきらりひかるきみ。

名前を呼んで、あれ？ おかしいな、もういなくなった。

ナンバーコンプレックス

いち、に、さんの素敵な合理性に、
何百年も前から囚われ続けている
これさえあれば大丈夫って、
遺伝子に刻まれているんだね

きみとわたしは19歳で
身長の違いは12センチ
ふたりが出会って今日で6か月
遊ぼうよって、1時に駅で待ち合わせしたけど
5分前にやってきたわたしは
きみが出てくる3番出口を見つめてる

いち、に、さんを素敵に駆使して
ひとつの世界を確立させている
あやふやなものはこわいんだって、
遺伝子に刻まれているんだね

なんでも出来るようになったから、
1000円出せば大画面で夢も見れる
きみのとなりで見るそれは、
すこしチープなラブストーリー
120分のささやかな夢を
380円のポップコーンで飲み込んだ

いち、に、さんの無敵な魔法に、
何百年も前から糺りっぱなし

これかなけりややってらんないって
いつのまにか依存していたんだね

これかなけりや駄目なんだって

ずっと言っているのにわからない

「きみはあと何年生きてくれるの」

本当に知りたいそれは、

いつまでたってもわからないまま

音信不通にこんにちは

当たり前前にあつたから、気づくのが遅れたね。

ずいぶん前から「本当」が行方不明。

物が散らかるこの部屋で、埃と一緒に埋もれたのかな。

「だいじょうぶだよ」って、

ボクの手を取って笑うキミは

それですべてうまくいったつもり。

「特別」はとてこわいから

「その他大勢」のひとりでいいよ。

独り占めしたいものだって何も無いから、

キミとの思い出は返品済み。

溶け込むことで安心した淡いボクに

キミはすこし眩しすぎたかな。

綺麗になったこの部屋で、見つからないのはおかしいね。
最初から無かったみたいなのに、どこかに溶け込んだのかな。
見つからないなら作ればいいよ。

「しあわせだね」って、

ボクの手を取って笑うキミは

それですべてうまくいったつもり。

無いと困るから、作ってごまかす。

積み重ねていくのが当たり前。

寄せ集めた「嘘」がどうにも本物みたいに見えるね。

どうしてって言うけど、なんでわからないかな。

溶け込むことも大変だった、キミは知らなかったの。

「本当」がずっと行方不明。
それでも悲しくない不思議。

メリーゴーランド・ワールド

ぐるぐる同じところを回って、
それはバターみたいに溶けた。
螺旋階段上った行く先は明るい未来なんだって、
ずっとアナウンスが流れてる。

「扉が閉まります、ご注意ください」

仕方ないなんて嘘言わないで。

DNAだってホラ、僕らの好きな螺旋階段。

まわりまわったその先に、出口はまだ見つからない。

閉園間近の遊園地、誰もいないメリーゴーランド。

ミラーハウスで見たのは泣きそうな顔したあの子。

これからも夢を見るために、

地球にやさしくしてあげようってアナウンスが流れてる。

行く先は画面の向こう側。

ここが三次元なら、頭で思い浮かべたそこは四次元世界だって。
ぐるぐるになった思いを箱に詰めて、

明日にささやかな贈り物。

地球儀ぐるぐる回してたのは、
すこし言い訳したかったから？

「お忘れものの無いようにお降りください」

ありふれた二人

息苦しいのは誰の所為？

終着駅に辿りついて

冷えた右手はポケットの中

神様が言ったら文字の呪文に

ぼくの5文字が隠れてた

またあした。さようなら。

つまらないものを見ていたね

二度と見ずに済むように

丈夫な鍵をかけました

デタラメ尽くしのパスワードは

見つからないように息を潜めた

夢が傷まないように

冷蔵庫にいれとけば良かったかな

ささくれた心に絆創膏

ほどけた絆に接着剤

糸を半分繋いだけじゃ

すぐに切れてしまうから

真似したわけでもないのに

誰かに似てるんだってこの笑顔

笑っちゃうね

生き苦しいのは誰の所為？
繋ぐ相手がいないから
余った両手で耳を塞ぐ
神様が言っただら文字の呪文は
ぼくの5文字で隠された

あいしてた。ふざけるな。

ハッピーエンドレス

どさくさに紛れて逃走中
そんな毎日送っていたら
やるやる詐欺の常習犯になっていた
ほら、まるで人間みたい

はやく逃げなくちゃって
知識の森に飛び込んで
積み上げられた文字を追う
静けさに満ちたこの場所では
吐き出す言葉も文字になる

子供騙しの紙切れで
今日もすこし夢を見た
不幸で可哀そうな孤児になって
予め用意されたハッピーエンドをお出迎え

西の魔女が死んでも
博士が数式を愛しても
「それは違う世界の話よ」と
微笑む館長、あなたはだあれ？

蹴りたい背中も
いま会いにいきたい人もいない
早々に館長から逃げ出すと
喚き泣いた、ぼくはだれ？

やるやる詐欺の常習犯
意気地なしの意地っ張り
幸福なぼくらの不幸好き
ひとりよがりの孤独症
ほら、まるで人間みたい？

古臭いインクの匂いを鼻がかすめる
今日はもう、夢は見ない

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4147/>

インスタントデイズ

2011年10月2日22時55分発行